

第3次田布施町地域福祉計画

田布施町地域福祉計画
田布施町地域福祉活動計画
田布施町成年後見制度利用促進基本計画

計画期間:令和6(2024)年度～令和11(2029)年度



令和7(2025)年3月

田布施町・田布施町社会福祉協議会



はじめに

今日の地域社会では、急激な少子・超高齢化に伴う人口減少、家族形態やコミュニティの変化など、地域における生活課題が多様化しており、家庭や地域においてお互いが支え合う機能の低下や地域を支える担い手の確保が困難になっている状況があります。



また、個人の価値観やライフスタイルが多様化し、社会的孤立、8050 問題、ヤングケアラーやダブルケア等の複合的な課題が顕在化し、個人や世帯が抱える生きづらさやリスクが、既存の制度や分野をまたがり複合化・複雑化しています。

このような、複合化・複雑化する福祉ニーズに対応するためには、「支え手」、「受け手」という関係を超えて地域住民や地域の多様な主体が、日ごろから身近な地域での関わりを通じて相互理解や地域共生の意識を深め、町、地域住民、関係機関等の協働による包括的な支援体制を整備することが必要であると考えています。

これまで、田布施町、田布施町社会福祉協議会においては、平成 30（2018）年 3 月に「第 2 次田布施町地域福祉計画（田布施町地域福祉計画・田布施町地域福祉活動計画）」を一体的に策定し、ともに連携を図り、田布施町における地域福祉の推進に取り組んできました。この度、社会情勢やこれまでの取組を踏まえ、住民が住み慣れた地域で自分らしく笑顔で元気に生活することができるよう、地域福祉の推進の更なる充実を図るため、「第 3 次田布施町地域福祉計画（田布施町地域福祉計画・田布施町地域福祉活動計画・田布施町成年後見制度利用促進基本計画）」を策定いたしました。本計画を基に、高齢者や障がいのある方、子どもなどのこれまでの分野別の福祉サービスの垣根を越えて、町の関係部署や地域の関係機関が連携し包括的に支援を行う体制づくりを行ってまいります。

結びに、本計画の策定にあたりご尽力いただきました田布施町地域福祉計画策定委員会の皆さまをはじめ、アンケート調査等にご協力いただきました皆さま、貴重なご意見やご提言をいただいた多くの町民・関係団体の皆さまに心から感謝申し上げますとともに、今後も引き続き本町の福祉行政にご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

令和 7 年 3 月

田布施町長 東 浩 二

目次

第1章 計画の概要	1
1 計画策定の趣旨	2
2 計画の位置づけ	3
3 計画の期間	4
4 計画の策定体制	5
第2章 地域福祉を取り巻く状況	6
1 人口と世帯の状況	7
2 支援を必要とする人の状況	12
3 地域の活動の状況	15
4 アンケート結果	16
5 第2次計画の取組の状況	24
6 第3次計画に向けた課題	27
第3章 計画の基本的な考え方	29
1 基本理念	30
2 基本目標	30
3 計画の体系	32
第4章 地域福祉を推進するための取組	33
基本目標1 支え合う地域づくり	34
(1) ふれあいの場や機会の充実	34
(2) とともに支え合い、助け合う人材の育成	35
(3) 人権を尊重する意識づくり	36
(4) 地域がつながり、支え合う体制づくり	37
基本目標2 安心して生活できる地域づくり	38
(1) 福祉サービスの提供の充実	38
(2) 生活困窮者への支援の充実	39
(3) 見守り体制の強化	40
(4) 災害時の支援体制の強化	41
(5) 人にやさしいまちづくりの推進	42
基本目標3 地域共生社会を実現する体制づくり	43
(1) 包括的な支援体制の整備	43
(2) 情報提供体制の充実	44
(3) 権利擁護体制の強化	45

第5章	田布施町成年後見制度利用促進基本計画	46
1	計画の位置づけ	47
2	成年後見制度について	47
3	計画の基本理念	47
4	権利擁護の状況	48
5	計画の取組	49
第6章	計画の推進体制と評価	50
1	計画の推進体制	51
2	計画の評価	51
参考資料		52

